
Lime、忘年会シーズンの夜間安全対策を強化 渋谷センター街などでジオフェンシング活用と繁華街ポート巡回を実施 ～飲酒が増える時期の安全な利用環境づくりを推進～

世界約30カ国で電動モビリティシェアサービスを展開する、Lime株式会社（本社：東京都港区、日本代表：カントリー・マネージャー兼アジアパシフィック地域統括責任者 テリー・サイ、以下「Lime」）は、忘年会シーズンに向け、渋谷エリアにおける夜間の安全運用を強化します。渋谷センター街では、忘年会シーズンに人出が増えることから、歩行者の安全確保を目的に新たにジオフェンシングを設定します。また、繁華街ポートでは専任のパトロールチームが巡回し、乗車前の声がけや注意喚起を行います。Limeは、年末に向けて人出が増える時間帯の安全性向上に取り組み、安心して利用できる移動環境づくりを推進してまいります。



（Lime、オーストラリアでの巡回の様子）

■ 背景：忘年会シーズンにおける夜間の安全確保の重要性

12月は夜間の人出が増加し、移動時の安全確保が求められる時期です。

Limeは街の状況に応じて、電動モビリティの安全運用を強化しており、今回、渋谷エリアでジオフェンシングと巡回体制を新たに導入します。

■ 渋谷センター街でのジオフェンシング活用

渋谷の繁華街では、センター街など夜間の歩行者密度が高く、人出が増える時期に注意が必要となるエリアが点在しています。

こうした状況を踏まえ、渋谷センター街に新たにジオフェンシングを設定し、車両が進入した際に自動的に制御する仕組みを導入します。これにより、歩行者の安全確保と利用者の適切な行動を促します。

また、ジオフェンシングの導入によって深夜帯でも繁華街エリアの安全性を高い水準で維持することが可能になります。

■ 繁華街ポートでの夜間パトロールの実施

渋谷区内の繁華街ポート周辺では、利用が集中する夜間帯に、専任のパトロールチームが巡回します。

パトロールチームは、利用者への声がけや注意喚起を行い、人出が増える時期に注意が必要となる利用リスクの低減に努めます。

こうした現場でのコミュニケーションにより、安全運転への意識向上を促し、事故やトラブル防止に向けた抑止力を高めます。

＜パトロールを実施するポート＞

- ・andGOLF渋谷店
- ・TIP.X TOKYO渋谷
- ・ユーロスペース など

■ 関係者コメント

渋谷区商店街連合会会長 大西 賢治 様

忘年会シーズンは多くの来街者で賑わいますが、同時に夜間の安全確保が地域にとって重要な課題です。今回、Limeがジオフェンシングによる制御や、パトロール隊による有人対応を強化されることは、歩行者の安全を守る上で大変心強い取り組みです。商店街としても連携し、誰もが安心して楽しめる渋谷の街づくりを共に推進していきたいと考えています。

一般財団法人渋谷区観光協会代表理事 金山 淳吾 様

「渋谷のナイトタイムエコノミーを盛り上げる上で、移動の安全性は不可欠な要素です。人出が増えるこの時期に、ジオフェンシングなどのテクノロジーと人的なパトロールを組み合わせたLimeの対策は、来街者の安心感に直結します。安全で快適なモビリティ環境が整うことで、渋谷の夜の回遊性や魅力がさらに高まることを期待しています。」

■ ジオフェンシングの拡大と運用実績

今回の夜間安全対策は、Limeがこれまで国内で積み重ねてきたジオフェンシングの運用実績を基盤としています。

Limeは2025年2月、国内で初めて電動モビリティによる“首都高速道路への誤進入防止”にジオフェンシング技術を活用した取り組みを開始しました。その後、導入エリアは14か所へ拡大し、実際に誤進入の未然防止効果も確認されています。また、渋谷ハロウィンや東京レガシーハーフマラソン、世界陸上など、大規模イベント時の交通規制対応にもジオフェンシングを活用し、安全な運用に寄与してきました。

ジオフェンシングとは、GPS等の位置情報を用いて地図上に仮想的な境界線（ゾーン）を設定する技術であり、車両がこのゾーンに進入すると自動的に制御がかかる仕組みです。利用者の操

作を必要とせず安全を確保できる点が特徴であり、イベント時の交通規制対応においても有効に活用されています。

渋谷エリアでの夜間対策も、こうした実績をもとに安全性をさらに高める取り組みとして実施します。



サービスエリア
走行できます



走行禁止エリア
走行できません
(急停止はしません)



代々木公園・明治神宮・新宿御苑
の**走行禁止エリア**
(Limeアプリの表示)

<関連プレスリリース>

- ・国内初、電動モビリティの“首都高誤進入”をジオフェンシングで防止(2025年4月11日)
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000014.000147507.html>
- ・首都高ジオフェンシングは14か所に拡大、進入未然防止も3%確認(2025年8月21日)
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000020.000147507.html>
- ・東京2025世界陸上競技選手権大会における交通規制へのLimeの協力について(2025年9月12日)
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000024.000147507.html>
- ・警視庁と連携し「渋谷ハロウィーン」および「東京レガシーハーフマラソン」期間中の交通規制に、ジオフェンシング制御で対応(2025年10月15日)
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000028.000147507.html>

■「Limeラクモ」について

現在、Limeの国内利用車種のうち7割以上を占めているのが、椅子付き・かご付きの安心設計を備えた電動シートボードです。特に女性や高齢者を中心に、日常の移動手段として幅広い層から支持を集めています。

<名称の由来>

「ラク」は“楽に乗れる”“気軽に使える”という特徴を、「モ」は“モビリティ”を意味しており、両者を組み合わせた造語「ラクラクモビリティ」をもとに、より親しみやすく簡潔にした名称として「Limeラクモ」が誕生しました。



■「Lime」の利用について

世界有数の電動マイクロモビリティシェアリングサービスで、現在までに世界5大陸・約30カ国で数億回以上の乗車実績があります。日本では、街中に設置されたポート(駐輪場)にある電動マイクロモビリティを、専用のアプリから予約して乗車し、目的地の近くにあるポートに返すことができ、Limeのポートであればどこでも返却が可能です。

2024年8月より日本でのサービスを開始し、主に座って乗れる電動シートボード「Limeラクモ」を通じて都市部の短距離移動に新しい選択肢を提案しています。Limeのミッション「電動マイクロモビリティを公共交通手段として発展させ、カーボンフリーでサステナブルな未来をつくること」のもと、自家用車に代わる次世代のクリーンな移動手段の選択を促進しています。

【アプリのダウンロードはこちら】

Apple Store <https://apps.apple.com/jp/app/lime-ridegreen/id1199780189>

Google Play <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.limebike&hl=ja&pli=1>

■ Limeの安全・安心への取り組み

Limeは、最先端の技術、安全教育の充実、ライダーへのインセンティブ制度を組み合わせることで、世界最高水準の安全性と信頼性を誇るマイクロモビリティサービスを実現しています。グローバル展開を強みに数億回以上の全世界の利用データを活用し、各地域の規制やデータを基に独自設計・開発を行い、随時アップグレードを実施しています。自社で企画から車両開発までを一貫して行うことで、より高い安全性と信頼性を確保しています。

・取り組み詳細はこちら: <https://www.li.me/ja-jp/why/safety>

1) 包括的な安全教育 & ファースト・ライド・アカデミー

初めて利用する際には、アプリ内で安全教育プログラムを受講し、事前テストに全問正解することで乗車が可能になります。また、初心者向けの実地講習「ファースト・ライド・アカデミー」も随時開催しており、安全な走行方法を実践的に学べる機会を提供しています。

2) ヘルメットセルフ制度

ヘルメット着用を推奨するため、Limeでは独自の「ヘルメットセルフ」機能を導入しています。乗車前にヘルメットを着用した写真をアプリでアップロードすると、都度の通常料金から10%割引を受けることができます(LimePassは対象外)。

3) 自社開発の車両 & 継続的なアップグレード

Limeでは 自社で車両を設計・製造し、各国の規制や実際の利用データを基に、より安全で安定した走行ができるように 頻繁なアップグレードを行っています。

4) 充実した保険制度

Limeでは、万が一の事故に備え、自賠責保険および対物・対人賠償保険を提供し、利用者が安心してサービスを利用できる環境を整えています。ご詳細は[こちら](#)。

5) ビーコン設置による駐車制御

すべてのLimeポートにビーコンを設置し、指定場所以外への駐車を防止。駐車違反に関する苦情件数を大幅に削減しました。

6) ジオフェンシング制御の拡大

首都高速道路出入口や主要観光地周辺など14か所にジオフェンシングを導入し、誤進入をシステムで未然に防止しています。

■Limeについて

会社名:Lime株式会社(英語表記 Lime, K.K)

代表者:日本カントリーマネージャー兼アジアパシフィック地域統括

責任者 テリー・サイ

所在地:〒105-0001 東京都港区虎ノ門4丁目3番1号

城山トラストタワー9階

東京赤坂法律事務所・外国法共同事務所内

設立:2019年8月15日

URL:<https://www.li.me/ja-jp/>

事業:電動モビリティのシェアリングサービス



【Limeに関するお問い合わせ先】

Lime株式会社 広報担当

Email: Japan-press@li.me